

第 411 回 企業会計基準委員会議事概要

I. 日 時 2019 年 6 月 27 日 (木) 13 時～16 時

II. 場 所 財務会計基準機構 会議室

III. 議 題

(審議事項)

- (1) 2019 年 7 月開催会計基準アドバイザリー・フォーラム (ASAF) への対応
- (2) 企業会計基準「時価の算定に関する会計基準」等【公表議決】
- (3) 改正実務対応報告「連結財務諸表作成における在外子会社等の会計処理に関する当面の取扱い」
【公表議決】
- (4) 収益認識会計基準に関する開示及び表示に関連する事項の検討
- (5) リース会計に関する検討
- (6) 専門委員等の選退任

IV. 議事概要

(審議事項)

- (1) 2019 年 7 月開催会計基準アドバイザリー・フォーラム (ASAF) への対応

川西副委員長及び小西専門研究員より、2019 年 7 月開催の会計基準アドバイザリー・フォーラム (ASAF) 会議における議題のうち、「基本財務諸表」について説明がなされ、審議が行われた。また、川西副委員長及び板橋ディレクターより、2019 年 6 月開催の国際会計基準審議会 (IASB) ボード会議で議論された論点のうち、のれんの償却の再導入について説明がなされ、審議が行われた。

- (2) 企業会計基準「時価の算定に関する会計基準」等【公表議決】

小賀坂委員長及び熊谷ディレクターより、企業会計基準「時価の算定に関する会計基準」等について説明がなされ、審議・採決が行われた。採決の結果、字句等の修正は委員長に一任することを前提に、出席委員全員の賛成をもって公表することが承認された。

- (3) 改正実務対応報告「連結財務諸表作成における在外子会社等の会計処理に関する当面の取扱い」
【公表議決】

小賀坂委員長及び豊岳専門研究員より、改正実務対応報告「連結財務諸表作成における在外子会社等の会計処理に関する当面の取扱い」について説明がなされ、審議・採決が行われた。採決の結果、字句等の修正は委員長に一任することを前提に、出席委員全員の賛成をもって公表することが承認された。

- (4) 収益認識会計基準に関する開示及び表示に関連する事項の検討

川西副委員長より、契約資産と顧客との契約から生じた債権の区分表示に関連する事項、契約残高 (契約資産及び契約負債の残高等)、残存履行義務に配分した取引価格、及び工事契約に係る注記事項等について説明がなされ、第 97 回収益認識専門委員会 (2019 年 6 月 20 日開催) における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

- (5) リース会計に関する検討

小賀坂委員長及び丸岡アシスタント・ディレクターより、第 87 回リース会計専門委員会 (2019 年 6 月 10 日開催) で実施された参考人聴取 (一般社団法人日本船主協会) の報告及びリースの

定義及び識別等に関する定めについて説明がなされ、第 87 回リース会計専門委員会における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

(6) 専門委員等の選退任

小賀坂委員長より、金融商品専門委員会、リース会計専門委員会、企業結合専門委員会、ASAF 対応専門委員会、保険契約専門委員会、IFRS のエンドースメントに関する作業部会の専門委員等の選退任案について説明がなされ、審議が行われた。審議の結果、原案の通り承認され、委嘱等の手続を行うこととされた。

以 上